



## おひなまつり!

今年のひな祭りは、諸事情が重なり昨年と趣を変え、普段の活動の中に組み込んだ行事としました。お母さんたちにも積極的に関わっていただき、計画から買い物、当日の役割分担等ほとんどお任せしました。



クリスマスに好評だったたこ焼き

は、お母さんたちが奮闘して美味しく焼きあげました。

2日前の活動の中で見つけられなかったよもぎは、昨日の定例会の後スタッフ3人で、昨年摘んだ市役所駐車場の土手で用意しました。子供たちには、あのよもぎの香りが苦手なようです。

でも、今年の草団子の味は最高でした。それはきな粉にひみつがあります。大豆から、あのそば粉を挽いた石臼で今年作ったのです。今回もY君がスタッフと一緒に重い石臼を、根気よく何度も何度も廻しきめ細かい、とても香りの良いきな粉を作ってくれました。スタッフのNさんが、前日から練り上げて作った小豆餡とマッチして本当に絶品の草団子になりました。

折り紙でそれぞれが作ったお雛様を飾りつけ、雛あられを上げ、皆で『ひな祭り』を歌ってお祝いしました。パソコンをやりたい気持ちを抑えて、皆力をあわせてよもぎをすり鉢で擂ったり、草団子をこねたり、大豆を挽いたり、頑張った分お腹の中にアツという間におさまってしまいました

## 学習支援



3/2(水)に北地区文化センターでボランティアの三人の大学生と学習支援について8人のスタッフで学習会を持ちました。異口同音に学ぶ子ども達の素晴らしさと教えることの喜びが語られていました。K君は、小1の時に素晴らしい担任との出会いがあり、そこから自分も教師になろうと決意したそうです。現場に立った時、将来の夢が担任の言動から見出される生徒を沢山送り出せたらどんなに素敵でしょう! F君は、今春から教育現場に立ちます。学習支援で培った経験を現場で生かし恩返しがしたいと、熱く語ってくれました。スポーツを通してきっと、芯の強い生徒を育成してくれるでしょう。H

君は、将来精神保健福祉士を目指して勉学中。言葉の少ない中学生の学習支援に関わり、自分自身が成長しつつあると、謙虚に話してくれました。世の中、大学生のアルバイトが多々ある中、ボランティアで支援して下さる貴重な方達に感謝感謝です。

## じゃがいも植え付け

3月22日雨が今にも降りそうな天候の中で、じゃがいもの植え付けをやりました。今年は行事や天候の関係で今年の3月5日よりだいぶ遅れてしまいましたが、作物の見事さで、日にちのゆとり・余裕のありがたさに気づきました。男爵とメークインです。立派に育ててほしいと願いつつ・・・植えました。

